

■ 投資銀行ビジネス

SMFGの投資銀行ビジネス

商業銀行として永年にわたり築き上げてきた幅広いお客さまとの取引関係をベースに、成長事業分野である投資銀行ビジネスを積極的に展開しています。多様化・高度化するお客さまの資金調達・運用ニーズや、M&A・リスクヘッジ・決済等に関する経営課題に対し、三井住友銀行投資銀行部門とグループ会社の総力を結集して最適なソリューションを提供し、各分野のマーケットリーダーを目指します。

平成18年度の成果

MBO/LBOファイナンスの大型案件を手掛けた他、ファンドを通じたメザンファイナンスの取り組みを行う等、事業再編関連ビジネスを拡大させました。また、邦銀初の専門部署「船舶ファイナンス室」を設置し、高まる船舶建造資金ニーズへの対応力を強化しました。シンセティックESOPの開発、大規模な排出権取引の取りまとめを行うなど、新規業務への取り組みも積極的に行いました。

大和証券SMBCとの連携

大和証券SMBCは、平成18年度リーグテーブルにおいて普通社債主幹事で第2位、IPO公募・売出ブックランナーで第1位となりました。また、米国の調査会社トムソンファイナンシャルから平成18年度国内総合部門の「ハウス・オブ・ザ・イヤー」に選出されるなど、市場での高い評価を得ています。

Topics

◆プロジェクトファイナンス

「グローバル・アドバイザー・オブ・ザ・イヤー」受賞

三井住友銀行は、平成18年のプロジェクトファイナンス財務助言額が171億ドルと世界一位になるとともに、英国の専門誌プロジェクト・ファイナンス・インターナショナルより邦銀として初めて「グローバル・アドバイザー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。これは三井住友銀行のプロジェクトファイナンス業務が市場の高い評価を得た結果であり、今後もマーケットリーダーとしてスピーディーで高品質なサービスを提供してまいります

グローバルプロジェクトファイナンス*

平成18年		(百万ドル)
1	SMBC	17,109
2	Ernst & Young	15,804
3	Price Waterhouse Coopers	14,235
4	HSBC	9,687
5	Societe Generale	7,215
6	Citigroup	4,818
7	KPMG	4,317
8	Royal Bank of Canada	2,859
9	Investec	2,835
10	BNP Paribas	2,517

船舶ファイナンスブックランナー**

平成18年		(百万ドル)
1	DnB NOR	13,691
2	Nordea	13,334
3	BNP Paribas	5,306
4	Citigroup	4,682
5	ING	3,622
6	Fortis	2,951
7	SMBC	2,715
8	Calyon	2,689
9	SG CIB	2,386
10	HSH Nordbank	1,995

普通社債主幹事*

平成18年度	引受金額	シェア
1	みずほ証券	17,716億円 26.0%
2	大和証券SMBC	15,115億円 22.2%
3	三菱UFJ証券	10,295億円 15.1%
4	野村証券	10,012億円 14.7%
5	日興シティグループ証券	5,678億円 8.3%

新規公開株式公募・売出ブックランナー*

平成18年度	引受金額	シェア
1	大和証券SMBC	3,445億円 33.4%
2	野村証券	2,612億円 25.4%
3	日興シティグループ証券	1,947億円 18.9%
4	ゴールドマン・サックス証券	893億円 8.7%
5	三菱UFJ証券	337億円 3.3%

* 出典：トムソンファイナンシャル

** 出典：* MARINE MONEY